2027年4月

和歌山大学 経済学部の 学びが進化

12通りの学びから、社会で活きるあなただけの「強み」をデザインしよう。



従来の5プログラム制から、

3プログラム × 2バッジ制 へ

不確実性の高まる社会で求められるのは、1つのこと「だけ」に詳しい人ではありません。和歌山大学経済学部は、時代の変化に対応し、自分の強みをデザインし創り出せるカリキュラムへ改革します。

「ブレない専門性の軸」をつくる
3つのプログラム

×

「時代が求める実践的な知識」をあらわす
2つのバッジ

12通りもの多彩なルートから、あなたの未来に向かう学びを選択できます。

3プログラム×2バッジ制 による12通りの学びとは

プログラム ＼ バッジ	G=Global：世界とつながる視点 グローバル・ビジネス&エコノミーバッジ	S=Sustainable：持続可能な社会をつくる視点 サステイナブル・エコノミーバッジ	G + S
地域経済・公共政策デザイン	○	○	○ + ○
事業・社会価値共創	○	○	○ + ○
アドバンスト・アカウンティング	○	○	○ + ○

プログラムの専門的学びをとことん深めたい！

地域経済・公共政策デザイン／
事業・社会価値共創／
アドバンスト・アカウンティング

プログラムの専門性を軸にグローバルな視野で活躍したい！

地域×G／
事業×G／
アカウンティング×G

プログラムの専門性を軸に持続可能な社会をつくる人材を目指したい！

地域×S／
事業×S／
アカウンティング×S

経済学部の学びを全制覇したい！

地域×G×S／
事業×G×S／
アカウンティング×G×S

新しい学びを支える2つのカリキュラムシステム

1 プログラム制

【中心軸となる専門性 × 複数領域のクロスオーバー】

- 地域経済・公共政策デザイン
- 事業・社会価値共創
- アドバンスト・アカウンティング

2 バッジ制

【学修成果の可視化 × 積み上げ型の学際的知識】

- G=Global：世界とつながる視点 グローバル・ビジネス&エコノミーバッジ
- S=Sustainable：持続可能な社会をつくる視点 サステイナブル・エコノミーバッジ

（注1）プログラムは入学後に選択します。1年次は専門科目の基礎を幅広く学び、2年次からプログラムを選択します。
（注2）バッジは1年次から取得することができます。

専門性を高める3プログラム×2バッジ

専門性の軸を決める3つのプログラム

「これが得意！」と言える高度な専門知識を身につけ、納得のいく進路選択のための学びを可能にします。同時に、他の学問領域もクロスオーバー（横断）して学ぶことで、複雑な社会課題を解決できる広い視野を養います。

地域経済・公共政策デザイン



特 徴

経済学を基軸として、経営学・会計学・法律学の社会科学の専門知識を取り入れ、地域のリアルな課題解決に取り組み、未来社会を構想できる力を養います。

目指す進路

□**地域×G：**地域社会をグローバルな視点でとらえ、地域社会の活性化に寄与できる人材

□**地域×S：**地域の持続可能性に関する課題に対応する政策を企画・立案できる人材

事業・社会価値共創



特 徴

経営学を基軸として、会計学・経済学の知識を活用し、データを分析しながら企業の課題を解決する能力を養います。ビジネスの力で新しい社会の価値を生み出すデザイン力の修得を目指します。

目指す進路

□**事業×G：**グローバルなビジネス課題を解決する発想力を備えた人材

□**事業×S：**サステイナビリティ経営をデータでデザインする次世代リーダー

アドバンスト・アカウンティング



特 徴

会計学を基軸として、ファイナンスやデータ分析の知識に、クロスボーダー経営、サステイナビリティ経営などの視点をを融合し、会計人材としての先端的専門力を養います。

目指す進路

□**アカウンティング×G：**世界経済に精通し、国内にとどまらずグローバルに活躍できる会計専門職

□**アカウンティング×S：**地域・社会課題を解決し、持続可能な社会の構築に貢献する会計プロフェッショナル

強みを掛け合わせる2つのバッジ

大学で何を学び、どんな知識を身につけたのかをバッジとして可視化。ブロンズからダイヤモンドまでの4段階で学際的な専門知識をステップアップ方式で積み上げられます。バッジを取得することで、自分の学びの組み合わせを示せ、その広がりと深さを社会に向けて発信できます。

❶グローバル・ビジネス&エコノミーバッジ：世界とつながり国際社会で活躍する視野をプラス　❷サステイナブル・エコノミーバッジ：持続可能な未来社会をつくる視野をプラス

取得したバッジは、デジタルで活用・発信！

国際標準規格オープンバッジ
（電子修了証）



学修成果をデジタルで証明

専用ウォレットで管理



- ☑ 履歴書・エントリーシートへのURL記載
- ☑ メール署名
- ☑ SNS共有
- ☑ 就職活動で「何を学んだか」をデジタルで証明

（注3） 名称は変更になることがあります。

国立大学法人 和歌山大学
wakayama univ.
〒640-8510　和歌山県和歌山市栄谷930
学務課経済学部係（教務担当）TEL：073-457-7805、学習支援オフィス TEL：073-457-7755